

# 川上ダム通信

2022  
5  
月号



令和4年5月1日に  
設立60周年を迎えます

独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所

〒518-0294 三重県伊賀市阿保 251 番地 TEL: 0595-52-1661 (代)

川上ダム通信は川上ダムホームページでもご覧いただけます。

<https://www.water.go.jp/kansai/kawakami> 又は「川上ダム通信」で検索  
(右のQRコードを読み取っていただくと川上ダムホームページへ移行します。)



川上ダム公式 Twitter で工事の進捗状況やイベント情報を随時更新中!

[https://twitter.com/jwa\\_kawakami](https://twitter.com/jwa_kawakami)



Vol. 201

Since 2005

ご意見・ご感想はこちらへ

<mailto:somu1@lily.ocn.ne.jp>

## 流木止設備が設置されました!

川上ダム貯水池内の前深瀬川と川上川に流木止設備が設置されました。

流木止設備とは網場と通船ゲートにより構成され、貯水池内に流入してきた流木・塵芥等による取水障害の抑制やそれらを効率的に集積する役割を果たすものです。

網場は前深瀬川と川上川の両岸に設置されたコンクリート基礎に連結され、網場中央には船舶の出入り口となる通船ゲートを設けています。通船ゲートは、リモコン操作でゲートを上昇・下降させます。

流木止設備の設置場所までの搬入にあたっては、ダム堤頂等からクレーンを使って貯水池内に浮かべ、作業船によってえい航しました。



ダム上空からの写真



網場設置状況



川上川よりみた流木止設備とダム堤体

### Twitter (ツイッター) の QR コード

川上ダムの Twitter (ツイッター) に流木止設備の投稿をしていますので、ご覧ください。



1.基礎



2.搬入 (動画)



3.通船ゲート

【機械課 高橋慶太】

# 深層曝気装置の設置が完了しました！

深層曝気装置の本体の設置が完了しました。深層曝気装置とはダム貯水池の深層部に酸素を供給する設備です。貯水位が上昇したので、深層曝気装置を作業船によって設置場所のダム直上流までえい航し、潜水士がダム底に沈み込ませアンカーに固定しました。

今後はダム左岸側の曝気建屋内に空気圧縮機を設置し、深層曝気装置本体へ空気を送る送気管の敷設等を施工します。



深層曝気装置の配置写真（右岸側より撮影）



深層曝気装置の本体

## Twitter (ツイッター) の QR コード

川上ダムの Twitter (ツイッター) に深層曝気装置の投稿をしていますので、ご覧ください。



1. 製作完了



2. 設置状況



3. 設置完了

【機械課 高橋慶太】

## 新たな紅葉スポットに！

～調和の森づくり もみじの植樹会～

令和4年2月20日（日）、伊賀市種生の青山ハーモニー・フォレストにて「調和の森づくり もみじの植樹会」が博要住民自治協議会の主催で開催されました。この植樹会は、上下流住民の交流拠点の整備を目的として実施されており、昨年は新型コロナウイルスの影響もあり中止となったため、2年ぶりの開催となりました。

当日は地元の方々をはじめ30余名が参加して、青山ハーモニー・フォレストの一角に『イロハモミジ』の苗木を40本植樹しました。

作業としては、まず苗木を植える場所に穴を掘り、そこに苗木を植樹して土を埋め戻し、植樹した苗木の周りにシカ除けのフェンスを設置しました。当日は雪が吹雪く厳しい環境下でしたが、地元の方々の素晴らしいチームワークもあり、無事全ての苗木を植樹することが出来ました。筆者も植樹に参加させていただき、地元の方々と楽しく作業ができました。

今回植樹した紅葉が将来立派に色づいて、皆さまに愛される名所になることを願っています。



フェンス設置のようす



植樹作業完了！

【機械課 後 雄貴】

# 試験湛水進捗状況



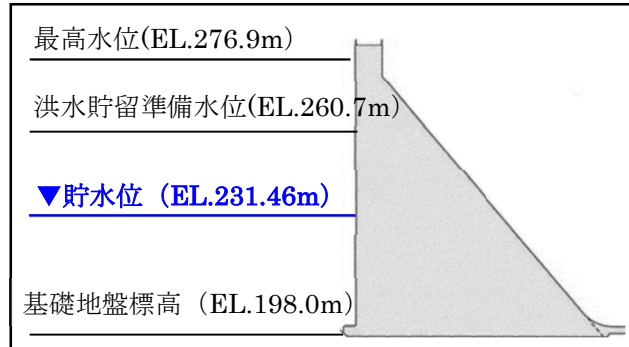
川上ダムは令和3年12月16日に試験湛水を開始しました。川上ダムの基礎地盤標高E.L. 198.0mに対して令和4年4月22日(9時)には貯水位E.L.231.46mに達しており、貯水率(最高水位までの貯水量31,000千m<sup>3</sup>に対する割合)は約9%(2,691千m<sup>3</sup>)です。



ダム直上流から前深瀬川を撮影



ダム直上流から川上川を撮影



試験湛水状況 (令和4年4月22日9時)



ダム直上流からダム堤体を撮影

【管理課 北爪 皓】

## 船舶2隻進水！

ダム貯水池に巡視船と作業船の2隻が進水しました。巡視船は6人乗り、作業船は5人乗りとなっています。

巡視船は「あおやま」、作業船は「ちかた」と命名しました。



## 警報車の配備

川上ダムに警報車2台が配備されました。河川巡視又は警報に使用されます。より安全で確実な放流警報を行うため、スピーカーや投光器を装備し、適切な水防活動を行います。



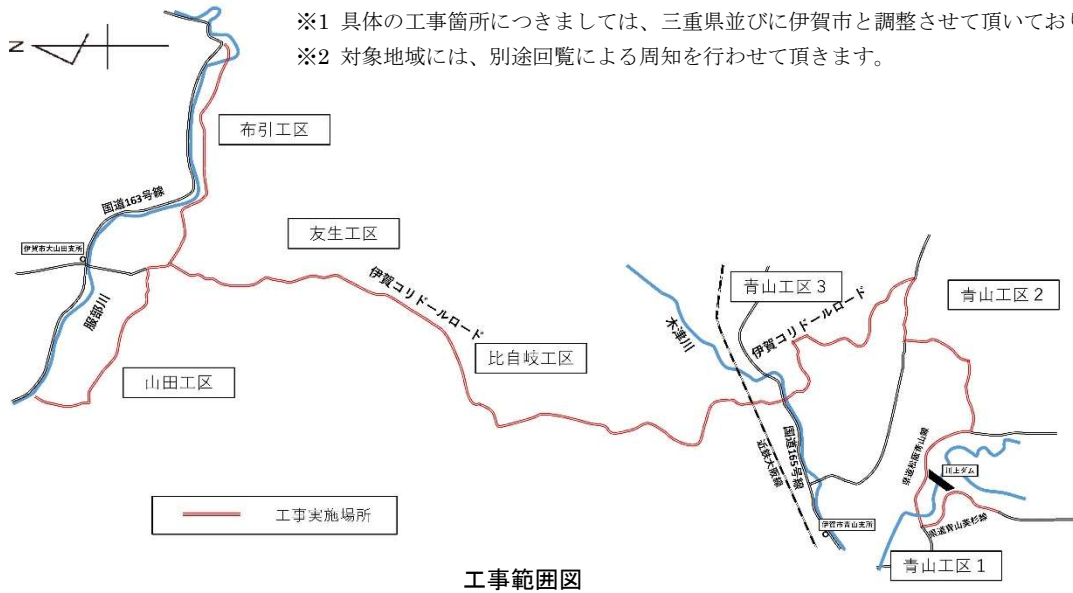
【機械課 高橋慶太】

# 道路の補修工事を実施します

川上ダムでは、ダム本体のコンクリート材料として必要となる「骨材」を地域の皆さま方のご協力のもと、ダム周辺の採石場から運搬してきました。約2年半もの長期にわたり多くのダンプトラックが走行したことにより、随所でわだち掘れやひび割れが見受けられた地域※1の舗装の補修工事を実施します。

なお、工事の際には片側交互通行による交通規制を行います。※2

地域の皆さま方には何かとご不便おかけしますが、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。



※1 具体の工事箇所につきましては、三重県並びに伊賀市と調整させて頂いております。  
 ※2 対象地域には、別途回覧による周知を行わせて頂きます。

工事範囲図

【調査設計課 水野正明】

## 転出・転入者紹介

年度の節目は別れの季節であり、出会いの時期でもあります。フレッシュなメンバーとともに職員一同1枚岩となって、川上ダム建設事業に邁進してまいります。今後とも事業へのご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

### 4/1付け 転入者

所属	氏名	異動元
工務課	渡部信太郎	国土交通省
機械課	土屋颯	豊川用水総合事業部

### 転出者

所属	氏名	異動先
副所長	松村貴義	本社
環境課	戎谷大和	岩屋ダム管理所
工務課	鈴木和春	木津川ダム総合管理所
工事課	富行穂	池田総合管理所
工事課	今枝浩司	徳山ダム管理所
工事課	渡邊峻	電源開発株式会社
機械課	伊藤大	木津川ダム総合管理所

## 園芸部通信

昨年12月に正面玄関横に植え付けをしたチューリップが開花しました。ほかの蕾も膨らんできていますので、これから見頃を迎えます。



## 編集後記

新年度も1ヶ月が経ち、生活環境が大きく変化した方は心身共に疲れが出てくることではないでしょうか。まもなくGWですので、しっかりと休養を取り、体調を整えましょう。

### 【広報誌発行事務局】

編集長	津久井（所長）	松浦（工務課長）	
デスク	荒木（総務課長）	北爪（管理課）	近藤（用地課）
記者	奥野（総務課）	山下（工事課）	高橋（機械課）
	山田（工務課）		

